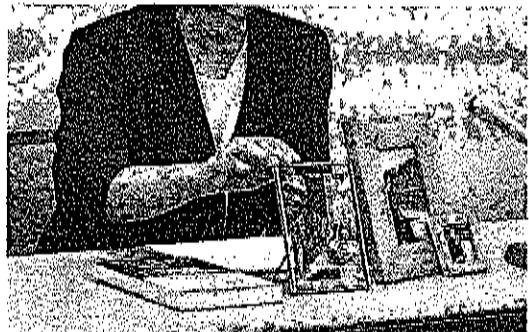


11月5日



記者会見で、笑顔で写る夫・赤木俊夫さんの写真を前に語る雅子さん=2020年8月、大阪市

森友学園問題

学校法人森友学園への国有地売却をめぐり、公文書改ざんを惜しまず命を絶った財務省近畿財務局職員の赤木俊夫さん（当時54）の、公務災害認定に関する文書。赤木さんが上腹部から改ざん作業を強いられた以上の記載はありませんでした。改ざんを悔い、「責任を取る」と謝り残した赤木さんの手記との隔たりが、改めて浮き上がります。改ざんに至る経緯はなじみます。

故赤木俊夫さん「手記」との隔たりなお大きく

森友学園への国有地売却をめぐる公文書改ざん問題の経緯（摘要は略）	
2015年 9月5日	安倍晋三首相の妻昭恵氏が、森友学園の小学校の名譽校長に就任
2016年 6月20日	近畿財務局が森友学園に、鑑定評価額より8億円安い1億3400万円で国有地を売却
2017年 2月15日	日本共産党の宮本岳志衆院議員が初めて国会で国有地売却問題を取り上げる
17日	安倍首相が「私や妻が関係していたとなれば、首相も閣會議員も辞める」と国会答弁
22日	佐川宣寿・財務省理財局長ら財務省・国交省幹部が首相官邸を訪れ、菅義偉官房長官に経緯を説明
26日	近畿財務局職員・赤木俊夫さんが上司に呼び出され、最初の決裁文書改ざん作業をする（手記から）
2018年 3月2日	朝日新聞が改ざん疑惑を報道
7日	赤木さんが亡くなる
2020年 3月18日	赤木さんの妻雅子さんが国と佐川氏を相手取り大阪地裁に提訴

財務省はこの国有地売却をめぐり、決裁文書14件を改ざんし国会に提出。安倍晋三首相や妻の昭恵氏に關する記述が削られました。

黒塗りを外し
赤木さんは手記で、財務省からの改ざんの指示に「現場として相当抵抗したもの」「最終的には

時間外慢性化

文書は赤木さんにについて、国有地売却問題の発覚後に深夜に及ぶ時間外勤務が慢性化し、17年7月10日にうつ病を発症したと摘み。「公務と自殺との因果関係が認められる」として公務災害を認定しています。

その要因として文書が挙げたのは「選日だわる国会からの資料要求」「行政

前参院議員の話」今回の文書には驚いた。赤木さんは手記や遺稿で、改ざんをさせられたことへの憤ると苦しみを詳細につづっている。自死の原因として、改

第三者による再調査必要

さんとの強要という事実に苦及しないというふうとは思えられない。国会が敗かれた事件で公務員の尊い命が失われたのだから、立法府の責任で第三者による再調査を行わる願がある。

「改ざん強要」記載なし

上院の修正に直しチェックマークを入れたと記述。「郵便を知りてこの書をして責任を取らね」など書いた。眞理堂では野党やマスmedia、野党やマスmedia、野党やマスmediaで赤木さんが消耗していくと強調します。

他方で「改ざん」という表現はありません。あるのは「上級官吏との連絡調整、指示事項への対応に追われた」という記述程度。赤木さんの手記との落差が見て取れます。

今回の開示文書には異なる日付の複数の文書が含まれています。古く日付のものと思われる部分には「決裁文書の審査に係る報道により、財務省・近財に対する批判報道が過熱するのを見聞きする中で、本人は「自殺をするに至った」という記述がありました。改ざんへの言及ではあります。赤木さんは改ざん作業をさせられただことへの憤ると苦しみを詳細につづっている。自死の原因として、改

文書の開示請求」「国際かの指揮権」「國際かの指揮権」への対応などでした。